

◆◆-----◆◆
福島県企業局ニュースレター 第21号 令和7年10月31日発行
◆◆-----◆◆

皆さん、こんにちは。
紅葉が美しい時期となりました。
いかがお過ごしでしょうか。
今回も工業用水道に関わる情報をお届けいたします。
また、福島県のイベント等についてもお届けしますので、
併せてよろしくお願いします！

【今回のトピック】

- 1 【御礼】 勿来工業用水道、小名浜工業用水道定期断水について
- 2 相馬工業用水道施設見学会を開催します！
- 3 工業用水道放射性物質モニタリング結果
- 4 ダムの貯水状況
- 5 工業用水って何？ その7
- 6 福島県からのお知らせ

◆-----◆
1 【御礼】 勿来工業用水道、小名浜工業用水道定期断水について
◆-----◆

10月8日（水）に勿来工業用水道、10月22日（水）に小名浜工業用水道の定期断水作業が実施され、受水企業の皆様の御協力のおかげで、無事に全作業を完了することができました。

これにて、企業局の全工業用水道について、令和7年度の定期断水作業が終了いたしました。

御協力いただいた皆様に、厚く御礼申し上げます。

当日の様子をInstagramに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

Instagram：https://www.instagram.com/kigyoukyoku_iwaki/

◆-----◆
2 相馬工業用水道施設見学会を開催します！
◆-----◆

相馬工業用水道の受水企業の皆様に工業用水道についてさらに理解を深めていただくことを目的として、11月5日（水）に施設見学会を開催します。

相馬工業用水道の水源であるはやま湖（真野川）にて日々取水を行っている「真野ダム」、そしてその水を工水として利用するために適切な水質に調整している「初野浄水場」をそれぞれ、担当職員の解説と共にご見学いただきます。

参加枠にまだ若干の余裕がありますので、参加をご希望の方は、前日までにご相談ください！

3 工業用水放射性物質モニタリング結果

各工業用水の直近の結果について公表します。

- 放射性ヨウ素 I 131、放射性セシウム Cs134、放射性セシウム Cs137
いずれも検出限界値未満（令和7年10月22日採水分）
※平成23年11月以降は各工業用水で検出限界値未満が継続しています。
- 小名浜工業用水道の海水中トリチウム
検出限界値未満（令和7年8月20日採水分）
※令和7年度におけるトリチウムのモニタリングは、東京電力によるALPS処理水の海洋放出方法に変更が無い限り、5月、8月、11月、2月に実施します。

なお、これまでの結果は以下のリンク先を御覧ください。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/60015c/monitoring.html>

4 ダムの貯水状況

工業用水道の水源となっているダムの貯水状況についてお知らせします。
（令和7年10月31日現在）

○ 磐城工業用水道 高柴ダム
貯水率 100.0%
貯水位 標高 52.51m

○ 相馬工業用水道 真野ダム
貯水率 76.4%
貯水位 標高 171.06m

10月から6月までは、雨が少ない時期における貯水率でお知らせします。

今年も猛暑でしたが、高柴ダム、真野ダムの流域では適度の降雨があったため、今のところ高柴ダムはほぼ満水、真野ダムは平年並みである7～8割の貯水率を維持しており、当面の給水に支障はない見込みです。

貯水位は、以下のリンク先でも確認することが出来ます。

https://kaseninf.pref.fukushima.jp/web_pub/dam/010401_60_1_0.html

※貯水率は、目安としてお示ししています。ダムの貯水位は、治水上の観点から、時期、気象状況により調整する場合がありますので、御注意下さい。

5 工業用水って何？ その7

福島県企業局で運営している各工業用水について、皆様により知っていただくために、しくみや施設などについて、ご紹介します。
今回は、前回に引き続き、浄水場についてお話しします。

- 福島県企業局では、磐城工業用水道の「泉浄水場」と、相馬工業用水道の「初野浄水場」の 2 箇所の浄水場を運用しています。
- 薬剤により沈殿池の底に沈んだ汚泥は、掻寄（かきよせ）機を用いて集められ、天日乾燥床へ運ばれます。
- 天日乾燥床は、運ばれた汚泥を乾燥させる場所で、乾燥させた汚泥は産業廃棄物として処理されます。
- 沈殿池の上澄み水は、浄水場内の配水池へ送られます。
- 配水池は、浄化した水を一時的に貯留し、需要量に応じて水の出す量を調整する機能があります。
- 磐城工業用水道の「泉浄水場」で浄化した水は、小名浜方面は自然流下、鹿島方面はポンプにより配水しています。
- 一方、相馬工業用水道の「初野浄水場」で浄化した水は、全量を自然流下で配水しています。

今回は、水の管理に使用している計測器についてご紹介します。

6 福島県からのお知らせ

★福島県は 2026 年に県政 150 周年を迎えます！

1876 年（明治 9 年）8 月 21 日に、旧福島県、磐前（いわさき）県、若松県が合併し、ほぼ現在の福島県の形が誕生しました。

150 周年に当たり、ロゴマークを作成し、特設サイトを開設しました。

下記のリンクよりご覧いただき、記念行事の確認やロゴマークのご使用をご検討いただければと思います。

よろしくお願いします！

特設サイト <https://fukushima150th.jp/>



ロゴマーク

（ご使用にあたっては、上記の特設サイトから申請方法等詳細をご確認ください。）



カラーバージョン



単色バージョン

【問い合わせ】

福島県文化振興課

電話：024-521-8633

メールアドレス：kensei150th@pref.fukushima.lg.jp

★防災イベント「そなえる・ふくしま 2025」 11月8日、いわきで開催

いわき市での開催は今回が初！

藤本美貴さんによる防災トークショーや体験・展示コーナー、クイズ&抽選会など、子どもも大人も楽しめる防災企画が盛りだくさん！

小名浜潮目交流館においてステージイベントを繰り広げるほか、イオンモールいわき小名浜館内及びアクアマリンパークに体験コーナーや展示コーナーを設けます。

ぜひご来場ください。



【日時】

2025年11月8日（土曜日）10時00分～16時00分

【会場】

イオンモールいわき小名浜館内

アクアマリンパーク

小名浜潮目交流館

【問い合わせ】

そなえる・ふくしま 2025 事務局 Tel024 (572) 6404

詳しくは特設サイトをチェック！

<https://sonaeru-fukushima2025.jp/>

<編集後記>

こんにちは。編集担当のSです。

暑く長い夏が終わり、ようやく過ごしやすい秋になりました。ある大学の研究によると、1980年代から2020年代で約3週間、夏の期間が長くなり、春と秋が短くなったそうです。最近は朝晩が寒く、冬がすぐ近づいていることを感じています。

腰痛持ちなので寒い冬はつらいですが、業務が忙しくなる年末を乗り切れるよう、日々業務に励みたいと思います。

皆さんの御意見、御感想などをお聞かせいただければ幸いです。

御意見、御感想などはこちらからお願いします。

kougyou_keiei@pref.fukushima.lg.jp

福島県企業局

〒960-8670 福島県福島市杉妻町 2-16

電話 024-521-7572（代表）

mail kougyou_keiei@pref.fukushima.lg.jp

企業局いわき事業所

〒971-8185 福島県いわき市泉町字小山 310

電話 0246-56-5821（代表）

※ 配信先変更及び配信停止は、上記アドレスから御連絡願います。